

世界環境憲章と日本の課題

～国際的動向・国内法制の観点から～

環境に関する国際的な原則を一つにまとめた世界環境憲章は、2017年に国連において草案が提案され、2021年に採択される予定でしたが、コロナ禍のため、現在延期されています。環境法の第一人者であり、世界環境憲章についての国内法的な課題について、最先端の研究をされている、大塚直先生をお招きし、世界環境憲章について、お話いただく予定です。皆様、奮ってご参加ください。

● 日時：2021年12月16日（木）
午後6時～午後8時

● 講師 大塚直氏（早稲田大学教授）

参加費 無料
要事前申込み（定員100名）
オンライン開催（Zoom Meeting）

講師略歴 早稲田大学法学部教授、同大学院法務研究科教授

1981年東京大学法学部卒業後、直ちに同大学法学部助手、学習院大学法学部助教授、同教授を経て、現職。主要著作に、『環境法〔第4版〕』（有斐閣、2020年）、『土壌汚染と企業の責任』（編著、有斐閣、1996年）、『循環型社会科学と政策』（共著、有斐閣、2000年）、『地球温暖化をめぐる法政策』（編著、昭和堂、2004年）、『環境リスク管理と予防原則』（共同監修著、有斐閣、2010年）、『国内排出取引と温暖化対策』（岩波書店、2011年）、『震災・原発事故と環境法』（共編著、民事法研究会、2013年）、『環境法BASIC〔第2版〕』（有斐閣、2016年）がある。

【お申込み方法】

参加を希望される方は、以下URLより、事前にご登録下さい。

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZAod-ipqT8qHfTIWMfSzFNLJtdwwEOeE8m5>

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。

【お問い合わせ先】

第二東京弁護士会 環境法研究会 事務局 成嶋（E-mail: yuko.naru007@gmail.com）

主催 第二東京弁護士会 環境法研究会
共催 オーフス条約を日本で実現するNGOネットワーク(オーフス・ネット)
グリーンアクセスプロジェクト